

2025年、最もマリン業界に大きく貢献した人物、団体を表彰

「日本マリン賞」創設

JAPAN
MARINE
AWARD

日本マリン賞

海とマリンレジャーを愛するすべての人を応援するUMI協議会が「日本マリン賞」を発足。その年のマリン業界に大きく貢献した人物、団体等に贈られる栄誉ある賞で、これまで24年間にわたりマリンジャーナリスト会議（MJC）が実施してきた「MJCマリン賞」を、同会議の閉会を受けてUMI協議会が継承し、名称を「日本マリン賞」に改め新たに実施することになった。

ボートショー会場で大賞発表&授与式を開催！

日時：2026年3月20日（金・祝） 14:10~14:50

後援：国土交通省

場所：「ジャパン インターナショナル ボートショー2026」
屋内会場（パシフィコ横浜）メインステージ

海上保安庁

（一社）日本マリン事業協会

大賞選出までの流れ

1. UMI協議会26団体からの推薦によるリスト作成
2. 各メディアで取り上げられた候補者のリスト作成
3. UMI協議会の会員投票による一次審査により5つの部門賞を選出
4. 部門賞の中から二次審査で大賞を決定（ボートショーで発表）

日本マリン賞2026 各部門賞 受賞者

環境・安全・普及部門



さんりく

BLUEADVENTURE
三陸の子どもたちに海体験と知恵を伝える活動

東日本大震災後、海で遊ぶ機会が減少するなか「子どもたちに海体験や知恵を伝え、学びあう機会をつくろう」と、釜石の海や自然を愛する人々がつながり、海と子どもの未来プロジェクト実行委員会を設立。海の専門家、漁師らが協力し、船の伴走・同行による安全確保のもと、海体験活動を2012年から13年間継続している。

アドベンチャー部門



永井 晃

80歳でヨットによる
単独太平洋一周

ヨット「CHALLENGER」に乗り2023年6月から2年間（約760日）総航程42,000kmに及び単独太平洋一周を成し遂げた永井 晃さん。達成時の年齢は80歳という驚異的な記録。広島県生口島出身。2023年6月に瀬戸田町を出港。アリューシャン列島へ北上後、カナダ沿岸を南下し、南洋諸島を経て太平洋を一周。2025年7月23日に帰港した。

スポーツ部門



岡本美鈴

フリーダイビング
世界新記録達成
CWT M1で84m

2025年12月、ドミニカ共和国で開催されたフリーダイビング国際大会でCWT（コンスタントウェイト・ウィズ・フィン）のM1（マスターズクラス）で水深84mに到達し、世界記録を樹立。2014年にCWT90mを記録、当時の世界歴代3位に名を連ねるなど、長年にわたり日本のフリーダイビング界を牽引。

スポーツ部門



白石康次郎

単独無寄港無補給
世界一周ヨットレース
2度目の完走

世界最高峰の外洋ヨットレース、単独無寄港無補給世界一周「ヴァンデ・グローブ」に、日本人唯一として3度目の出場を果たし、90日21時間34分41秒（24位）で完走。2020-2021大会に続く、2度目の完走。完走後は、挑戦艇で全国各地で体験セーリングを実施し、多くのセーラーや子どもたちに冒険の魅力と挑戦する心を伝えた。

文化人/タレント部門



石原伸晃

日本ジュニアヨットクラブ
連盟会長。20年以上
ジュニア育成に貢献

20年以上にわたりセーリングの普及と育成を力強く牽引。全国のジュニアヨットクラブを束ね、安全で体系的な育成環境の整備に尽力。次世代を担うセーラーの発掘に大きく貢献。また、ヨットを通じた健全な青少年育成の価値を社会に発信し続け、セーリング文化を「一部の競技」から「未来につながる人づくり」へと昇華させた功績は極めて大きい。

※岡本さんと白石さんは第一次審査において同点最上位のため二人とも部門賞に選出

第1回ゲスト審査員はタレントのIMALUさん！



文化人・タレント部門の開設にともない、東京と奄美大島の2拠点生活を始めて海に親しんでいるというタレントのIMALUさんをゲスト審査員に決定。表彰式の前にトークショーも予定している。

オーディエンス賞に投票しよう！

各部門賞の中から、もっとも優秀と思われる人(団体)を
UMI協議会ホームページ等SNSで公募。
広く一般の皆さまに選んでいただけます。

特典

投票者にもれなくボートショー割引優待券(500円割引)をプレゼント

投票期間：2/26~3/18



海イコ マリン賞

UMI協議会 登録団体

■活動会員：海の駅ネットワーク、（一社）海洋連盟、（一財）日本海洋レジャー安全・振興協会、日本小型船舶検査機構、（一社）日本サーフィン連盟、（一社）日本スタンドアップパドルボード協会、（一社）日本セーフティパドルング協会、（公財）日本セーリング連盟、NPO法人 日本中古艇協会、（一社）日本ブルーフラッグ協会、（一社）日本マリーナ・ビーチ協会、（一社）日本マリン事業協会、（公財）日本ライフセービング協会、NPO法人 パーソナル ウォータークラブ安全協会、NPO法人 マリンプレイス東京、（公財）マリンスポーツ財団
■賛助会員：（株）オージーディー、（株）舵社、（株）GK京都、（株）電通東日本 静岡支社、（株）トオル・スタジオ、（株）ナビ、（株）ネオリンク、（株）ポーディングクワイエット、（株）MILLIOT、ヤマハ発動機（株）、（株）ワイズ

UMI協議会 事務局

（一財）日本海洋レジャー安全・振興協会

〒231-0005 神奈川県横浜市中区本町4-43 A-PLACE馬車道9階 TEL.045-228-3061